

貴社 研修ご担当者 様

点検・保守業務 AI活用のご提案

事前ヒアリング結果の分析と、段階的な業務効率化のロードマップ

Ai-biz行政書士事務所

行政書士 岡田春陽

2026年7月27日

点検・保守業務 AI活用のご提案

このたびは事前ヒアリングにご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご回答いただいた内容をもとに、現在の業務課題を整理し、AI活用による段階的な業務効率化の道筋をまとめました。研修内容のすり合わせの材料としてご覧いただければ幸いです。

本書は、研修当日の冒頭でご回答内容をふりかえる資料も兼ねています。ご回答から時間が経っている場合もございますので、現在の状況と合っているかを確認しながら進めてまいります。

1. ヒアリングの概要

対象業務	点検・保守（消防設備点検・建築物定期調査）
ご回答者	点検・保守 ご担当者様
実施方法	AIヒアリング（事前ヒアリングくん・建設業用）
ご回答日	2026年7月22日
現在のIT環境	メール：Outlook系／データ：Excel・PDF／Claude Code：導入済み／ChatGPT：一部利用（公告の要件抽出）

2. ヒアリングで見えてきた3つの課題

ご回答からは、日々の業務のなかで「点検結果報告書の作成」に負担が集中している様子が読み取れました。個別に見るとばらついて見える悩みも、整理すると次の3点に集約されます。

※この3点が、現在の状況と合っているかをお聞かせください。優先して解決したい順番も、あわせてうかがえれば幸いです。

- 課題① 二度手間の入力 — 現場で手書きしたメモを、事務所に戻ってから報告書へ入力し直している
- 課題② 客先ごとに様式が異なる — 報告書の様式・項目が客先ごとに違い、その都度合わせ直す手間が生じている
- 課題③ 過去データが活かされていない — 既存のExcel・PDFの報告書が蓄積されているが、再利用されていない

数字で見ると：報告書の作成は1件あたり約20分、月あたり約15件。1人あたり月およそ5時間が清書作業にあてられている計算になります（ご回答時点の概算値）。

3. AI活用で「できるようになること」

上記の課題に対して、AIの活用によって次のことができるようになります。いずれも「AIが下書きを作り、内容の確定は担当者が行う」という役割分担が前提です。

現場メモから下書きを作る	手書き・口述のメモを渡すと、統一フォームの報告書ドラフトが出てくる
客先ごとの様式に合わせる	同じ点検結果から、客先別の様式に整えて出力する
過去データを下敷きにする	過去のExcel・PDFの報告書を読み取り、項目や書きぶりを揃える
不良結果事項を組み立てる	点検結果から記載に必要な材料を並べる（判定・是正内容の決定は担当者）

4. 使用するツールと、ご準備いただくもの

すでにお持ちのもの	Claude Code（導入済み）／ChatGPT（一部利用）／Excel・PDFの過去データ／Outlook系メール
研修当日にお渡しするもの	点検報告書づくりスキル（体験版）＝サンプルデータでその場から試せる手順書つきAI。事前のご準備は不要です
研修後に仕上げること	①御社の統一フォームの反映 ②客先ごとの様式の登録 ③AI作業用フォルダの整備
研修後にご提供をお願いしたい資料	統一フォームにしたい報告書のひな型／客先ごとの様式サンプル1～2種

研修当日は、こちらでご用意する体験版スキルとサンプルデータを使います。まず体験していただき、そのうえで御社のひな型・様式サンプルをご提供いただき、御社専用の確定版に仕上げてまいります。

5. 段階のロードマップ

一度にすべてを導入する必要はありません。次の4段階で、無理なく広げていくことをご提案します。

STEP 1 いまの環境のままでできること	追加の費用なしで始められます。いまお持ちのAIに点検メモを渡し、報告書の下書きを作る・文章を整える。まずは1件試して、手応えを確かめる段階です。
STEP 2 設定でできること	御社専用の「点検報告書づくりスキル（手順書）」を用意し、統一フォームを登録します。「このメモで報告書を作って」の一言で下書きが出る状態になり、担当者が変わっても同じ品質で出せるようになります。
STEP 3 小さな投資でできること	AIの有料プラン等、少額の投資で処理量と安定性を高めます。過去のExcel・PDFをまとめて読み込ませ、客先別様式への変換や、不良結果事項の作成まで対象を広げます。
STEP 4 本格導入で変わること	報告書だけでなく、是正見積のたたき台づくりや、不良箇所の図面への反映まで広がります。点検チーム全体へ展開することで清書作業の属人化がやわらぎ、生まれた時間を新規開拓にあてられる状態を目指します。

STEP 1・2は、研修当日に実際に体験いただく範囲です。STEP 3・4は、運用してみて効果を確認したうえでご判断いただければ十分です。

6. 効果の目安

現在、報告書の清書には1人あたり月およそ5時間（1件約20分 × 月約15件）が使われています。仮にこの作業時間が半分になった場合、1人あたり月およそ2.5時間、年間およそ30時間を他の業務にあてられる計算です。

ただし削減の度合いは、業務の内容や慣れによって変わります。研修当日に実案件1件の所要時間を計測し、御社の実データで効果をご確認いただく進め方をおすすめします。

現在の清書時間	1人あたり 月 約5時間（1件約20分 × 月約15件）
年間換算	1人あたり 年 約60時間
削減できた時間の使い道	新規開拓など、これまで手が回らなかった業務へ
全体の効果	受講予定人数により変わります（人数は要ご確認）

効果を「印象」で終わらせないために、研修当日に実案件1件の所要時間を計測し、前後の記録を残すことをご提案します。この実測値が、社内での投資判断の材料になります。

7. 安全に使うための前提

業務での利用にあたっては、次の4点を運用ルールとして最初に決めておくことをおすすめします。

- ・ 客先名・建物名・金額などは伏せ字にしてAIに読ませる
- ・ 出力内容は担当者が確認し、点検数値・不良判定・宛名を確定する（AIが担うのは下書きの作成まで）
- ・ AIに読ませる範囲は「AI作業用フォルダ」に限定し、顧客名簿・契約書などは対象外とする
- ・ 国・官公庁案件でのAI利用の可否は、発注仕様書および社内規定でご確認いただく

これらの運用ルールは、そのままAI利用に関する社内規定のたたき台になります。整備をご希望の場合はご相談ください。

8. 次のステップ（90分研修のご案内）

上記のSTEP 1・2を、実際に手を動かして体験いただく90分の研修をご用意しています。当日は次の4部構成で進めます。

① ふりかえりとご提案（約20分）	本ご提案書をもとに、事前ヒアリングでご回答いただいた内容をふりかえります。回答から時間が経っていますので、現在の状況と合っているかを確認しながら、改善の道筋をご説明します。
② 体験スキルの導入（約25分）	点検報告書づくりスキル（体験版）をダウンロードし、Claude Codeに取り込みます。あわせて使い方と、現場メモの書き方・ご用意いただく形をご説明します。
③ 体験とふりかえり（約35分）	サンプルの点検メモから、統一フォームの報告書ドラフトを実際に作成します。様式の異なる客先でもう1本試し、所要時間と使い勝手をその場でふりかえります。
④ 次回までのご準備（約10分）	体験版を御社専用の確定版に仕上げるために、次回までにご用意いただきたい資料（自社でお使いのフォーマット等）をご説明します。

研修は「聞いて終わり」にせず、当日中に報告書の下書きをご自身の手で仕上げていただく構成です。

9. 当日の環境と、次回までにご用意いただくもの

当日は体験版スキルとサンプルデータをこちらでご用意しますので、資料の事前準備は不要です。ご確認いただきたいのは環境面のみです。

形式・時間	対面／90分
対象	点検・保守のご担当者（受講人数は要ご確認）
当日のご準備（環境のみ）	各自の端末／ネットワーク環境／Claude Codeが起動できる状態（ログイン済み）
次回までにご用意いただくもの	①統一フォームにしたい報告書のひな型（Excel・Word等） ②客先ごとの様式サンプル1～2種 ③よくお使いの定型文・注意書きがあれば

②の資料をご提供いただくことで、体験版が御社の項目順・書きぶりに沿った確定版になります。実データが含まれる場合は、伏せ字にしたものやサンプル案件のもので差し支えありません。

10. 補助金・助成金について（情報提供）

研修費用やツール導入費について、活用できる可能性のある公的支援制度があります。ただし制度ごとに要件・受付期間が異なり、時点によって内容が変わりますので、ご検討の際は最新の公募要領をご確認ください。

- 人材開発支援助成金 ほか厚生労働省系の助成金（訓練関連）
- IT導入補助金・小規模事業者持続化補助金 ほか

厚生労働省系の助成金の申請代行は、社会保険労務士の業務範囲です。当事務所では制度の情報提供と、提携する社会保険労務士へのお取次ぎまでを承ります。

本ご提案は、事前ヒアリングでいただいたご回答をもとに作成しています。実際の運用に合わない点や、優先して取り組みたい業務がございましたら、お打ち合わせの際にお聞かせください。

内容を調整のうえ、研修当日の進め方を確定してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

Ai-biz行政書士事務所

行政書士 岡田春陽 2026年7月27日